

防災

災害に備えて

今回は「**火災予防**」です。

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節になりました。火の取り扱いには十分注意し、大切な命や財産を守りましょう。

■主な出火原因



平成23年版消防白書によると、こんろが原因の火災のうち63.3%が消し忘れ、たばこが原因の火災のうち57.3%が不適当な場所への放置となっています。

■火災による死者の半分以上が“逃げ遅れ”

55.5%の人が「既に逃げ道がなかった」「逃げる機会を失った」「逃げ切れなかった」などの“逃げ遅れ”が原因で死亡しています。そのうち60.5%が65歳以上の高齢者です。

■火災予防

- ▷住宅用火災警報器を設置する
昨年6月1日から、住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。逃げ遅れを防ぐためにも、寝室や階段などに設置しましょう。
- ▷防災用品を使用する
火がカーテンなどに移り天井まで届くと消火器での消火は難しく、じゅうたんなどに燃え広がると逃げ道を塞いでしまう恐れがあります。カーテンなどを防災用品にすると、燃えにくいだけでなく、逃げるときに羽織って身を守るのにも有効です。
- ▷放火の被害に遭わないために
①家の周りにある燃えやすいものは整理整頓し、ごみは指定日の決められた時間に出す。
②物置や車庫には鍵を掛け、簡単に出入りできないようにする。
③外出や就寝前に家や物置の戸締まりを確認する。
④アパートやマンションでは、廊下や階段に燃えやすいものを置かない。
⑤自動車やオートバイのボディーカーバーには防災製品を使用する。
⑥街灯などをつけ、家の周りを明るくして警戒する。

- 03 市政情報
固定資産税
福祉功労者を表彰／スポ少秋季大会結果
12月10日は人権デー／水道の防寒対策
- 06 情報ひろば／消費生活相談／相談窓口
- 08 読書の小径
- 09 エコライフ／あのときときは
- 10 ほほえみだより
- 11 健康ガイド
- 12 プラザイベントガイド

人口と世帯数〈10月末日現在〉()内は前月比

総人口 61,523人(-40人)
男 29,764人(-24人) 女 31,759人(-16人)
世帯数 23,540戸(+33戸)

火災と救急出動〈10月〉()内は1月からの累計

火災発生 6件(21件)
救急出動 190回(1,919回)
消すまでは 出ない行かない 離れない

交通事故〈10月〉()内は1月からの累計

人身事故 14件(193件)
負傷者 19人(231人)
死亡者 0人(3人)
出たらダメ 事故を呼んでる 着信音

今月の納期

下水道事業受益者負担金 (第3期)

納期限 11月30日(金)

☎ 下水道課 (内線114・115)



防災無線が聞き取りにくい…
→メール配信サービスをご利用ください(要登録)
電話でも確認できます
テレフォンサービス ☎57713